

ID: 346

担当部署: 水道事業所

処分の概要	分担金の徴収		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業に関する分担金徴収条例 第2条		
例 規 番 号	平成18年 条例第174号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(分担金の徴収)</p> <p>第2条 分担金は、水道事業工事(以下「水道工事」という。)において、町が施行する工事費に充当するため、その工事に直接関係する受益者から徴収する。</p> <p>2 既に水道工事が行われた地域において、新たに給水を申し込む者についても分担金を徴収する。</p> <p>3 特殊な事業の目的のため給水工事を申し込む者についても分担金を徴収する。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び第3条の規定による。</p> <p>(分担金の額)</p> <p>第3条 分担金の額は、1世帯当たり別表に定める口径に応ずる額とする。</p> <p>2 前条第3項の分担金の額は、給水管の口径により別に町長が定める額とする。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 347

担当部署: 水道事業所

処分の概要	延滞金の徴収		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業に関する分担金徴収条例 第5条第1項		
例 規 番 号	平成18年 条例第174号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(延滞金)</p> <p>第5条 受益者が分担金を納入期日までに納入しないときは、延滞金を徴収する。</p> <p>2 前項の規定による延滞金の額及びその徴収方法については、美里町税条例(平成18年美里町条例第56号)の例による。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 351

担当部署: 水道事業所

処分の概要	料金の徴収		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業給水条例 第23条第1項		
例 規 番 号	平成18年 条例第176号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(料金の支払義務)</p> <p>第23条 水道料金(以下「料金」という。)は、水道の利用者から徴収する。</p> <p>2 共用給水装置によって水道を利用する者は料金の納入について連帯責任を負うものとする。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び第24条の規定による。</p> <p>(料金)</p> <p>第24条 料金は、別表に定める基本料金と水量料金の合計額とする。ただし、その額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとする。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 352

担当部署: 水道事業所

処分の概要	手数料の徴収		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業給水条例 第31条		
例 規 番 号	平成18年 条例第176号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(手数料)</p> <p>第31条 手数料は、次の各号の区別により、申込者から申込みの際、これを徴収する。ただし、町長が、特別の理由があると認めた申込者からは、申込み後徴収することができる。</p> <p>(1) 第7条第1項の指定をするとき 1件につき 13,000円</p> <p>(2) 第7条第2項の設計審査(材料の確認を含む。)をするとき 1回につき 2,000円</p> <p>(3) 第7条第2項の工事の検査をするとき 1回につき 4,000円</p> <p>(4) 第20条第2項の消防演習の立会いをするとき 1回につき 2,000円</p> <p>(5) 第34条第2項の確認をするとき 1回につき 10,000円</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 354

担当部署: 水道事業所

処分の概要	過料		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業給水条例 第38条及び第39条		
例 規 番 号	平成18年 条例第176号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(過料)</p> <p>第38条 町長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、5万円以下の過料に処することができる。</p> <p>(1) 第5条の承認を受けないで、給水装置を新設、改造、修繕(法第16条の2第3項の厚生労働省令で定める給水装置の軽微な変更を除く。)又は撤去した者</p> <p>(2) 正当な理由がなくて、第17条第2項のメーターの設置、第25条の使用水量の計量、第33条の検査又は第35条の給水の停止を拒み、又は妨げた者</p> <p>(3) 第21条第1項の給水装置の管理義務を著しく怠った者</p> <p>(4) 第24条の料金又は第31条の手数料の徴収を免れようとして、詐欺その他不正の行為をした者</p> <p>(料金等を免れた者に対する過料)</p> <p>第39条 町長は、詐欺その他不正の行為によって第24条の料金又は第31条の手数料の徴収を免れた者に対し、徴収を免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料に処することができる。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 357

担当部署: 水道事業所

処分の概要	指定の取消し		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業指定給水装置工事事業者規程 第8条		
例 規 番 号	平成18年 企業管理規程第11号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(指定の取消し)</p> <p>第8条 町長は、指定工事事業者が次の各号のいずれかに該当するときは、第4条第1項の指定を取り消すことができる。</p> <p>(1) 不正の手段により第4条第1項の指定を受けたとき。</p> <p>(2) 第5条各号に適合しなくなったとき。</p> <p>(3) 前条の規定による届出をせず、又は虚偽の届出をしたとき。</p> <p>(4) 第12条各項の規定に違反したとき。</p> <p>(5) 第13条に規定する給水装置工事の事業の運営に関する基準に従った適正な工事の事業の運営をすることができないと認められるとき。</p> <p>(6) 第16条の規定による町長の求めに対し、正当な理由なくこれに応じないとき。</p> <p>(7) 第17条の規定による町長の求めに対し正当な理由なくこれに応じず、又は虚偽の報告若しくは資料の提出をしたとき。</p> <p>(8) その施行する工事が水道施設の機能に障害を与え、又は与えるおそれが大であるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 358

担当部署: 水道事業所

処分の概要	指定の停止		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町水道事業指定給水装置工事事業者規程 第9条		
例 規 番 号	平成18年 企業管理規程第11号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(指定の停止)</p> <p>第9条 前条各号に該当する場合において、指定工事事業者にしんしゃくすべき特段の事情があるときは、町長は、指定の取消しに替えて、6月を超えない期間を定め指定の効力を停止することができる。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日